

第7節

計 画 の 推 進 に あ た っ て

事業説明書

新規 ・ 継続

課所名 企画部 総合政策課

【事業名】 地域振興事業費（地域枠） 【説明項目】 地域振興予算（地域枠予算）について													
【予算額】 【21年度】 45,000 千円 【22年度】 50,000 千円 【増減額】 5,000 千円													
1. 事業の目的 市民と行政との協働によるまちづくりを推進していくとともに、地域の活性化を図るため、各地域自治体に設置された地域協議会との協働により、地域が抱えている課題の解消に向けて、住民と行政との協働のまちづくりを推進することを目的とする。													
2. 事業の目標 地域が抱えているそれぞれの課題に対して自主的かつ主体的に住民が行政と一体となって事業を行い、住民と行政との協働のまちづくりを推進する。													
3. 事業の概要 地域ボランティアの育成、地域住民との協働の事業、道路や施設等の小破修繕等で緊急を要するもの等、事業内容により以下の実施類型に区分けをして実施する。 [区 分] ○Ⅰ型 市民と行政の協働のまちづくりを推進するとともに、地域の活性化を図るため、市民と行政が役割分担を図る中で、事業実施にあたり、市が事務局となる事業 ○Ⅱ型 地域の団体（市民）と行政が協働で実施する事業のうち、市民が労務を提供し、行政が支援することにより、事業費以上の効果が期待できる事業 ○Ⅲ型 地域の団体が事業主体となる事業（自治会・民間団体等への補助金交付）													
[予算額] 50,000千円 (22年度5,000千円増額・・・大曲地域以外の7地域に人口割で配分)													
(内訳) ※22年1月末人口を基に積算 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">○大曲地域 10,000千円</td> <td style="width: 33%;">○神岡地域 5,542千円</td> <td style="width: 33%;">○西仙北地域 5,914千円</td> </tr> <tr> <td>○中仙地域 6,020千円</td> <td>○協和地域 5,739千円</td> <td>○南外地域 5,390千円</td> </tr> <tr> <td>○仙北地域 5,723千円</td> <td>○太田地域 5,672千円</td> <td></td> </tr> </table>					○大曲地域 10,000千円	○神岡地域 5,542千円	○西仙北地域 5,914千円	○中仙地域 6,020千円	○協和地域 5,739千円	○南外地域 5,390千円	○仙北地域 5,723千円	○太田地域 5,672千円	
○大曲地域 10,000千円	○神岡地域 5,542千円	○西仙北地域 5,914千円											
○中仙地域 6,020千円	○協和地域 5,739千円	○南外地域 5,390千円											
○仙北地域 5,723千円	○太田地域 5,672千円												
4. 財源内訳 (単位：千円)													
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源									
50,000				50,000									

事 業 説 明 書

新規 ・ 継続

課所名 企画部 総合政策課

【事業名】 小規模集落コミュニティ対策事業費																
【説明項目】 小規模集落等におけるコミュニティ機能再生・活性化について																
【予算額】																
【21年度】	12,801 千円	【22年度】	34,802 千円	【増減額】 22,001 千円												
1. 事業の目的																
<p>地域における基礎的社会組織いわゆる「集落」は、古来より「結（ゆい）」に代表されるような互助制度、冠婚葬祭、生活道路管理といった社会的共同活動等によりコミュニティの形成・醸成が図られ、現在の自治体の基礎単位となっているものである。</p> <p>しかし、昨今の過疎化・少子高齢化の急速な進行により、そのコミュニティ機能が急速に失われつつあり、特に農村部の小規模集落等においてはその傾向が顕著となっている。</p> <p>このような状況を踏まえ、行政としても早急な対応が必要と考えられることから、小規模集落等の現状と課題を把握するとともに、コミュニティ機能の再生・活性化に繋がる支援策の検討・取り組みの実現を目指すものである。</p>																
2. 事業の目標																
<p>平成22年度では、平成21年度に小規模集落コミュニティ対策会議から提出された「小規模集落等のコミュニティ対策について」の提言に基づき、集落支援員を3地域に試験的に設置し、集落点検や話し合いによって、コミュニティ機能の再生・活性化につながる支援策を検討、実施することで、集落の維持・活性化を目指す。</p> <p>また、隣接集落との連携によるコミュニティ機能の維持・活性化や災害時等における孤立化を防止するため、協和地域宮田集落を通る市道の整備を継続して実施する。</p> <p>なお、小規模集落コミュニティ対策会議は引き続き開催し、コミュニティ機能の再生・活性化に向けた具体的かつ効果的な施策を検討することとしている。</p>																
3. 事業の概要																
○集落支援員の設置																
<ul style="list-style-type: none"> ・集落座談会の開催 ・集落点検、巡回 ・集落に必要な具体的支援策の調整 																
○小規模集落コミュニティ対策会議																
<ul style="list-style-type: none"> ・集落支援員の活動状況の把握 ・集落に必要な具体的支援策の提案 																
○上荒田・宮田中野線道路改良工事（平成20～23年度）																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">●小規模集落コミュニティ対策会議委員報酬、集落支援員報酬</td> <td style="text-align: right;">1,720 千円</td> </tr> <tr> <td>●管内旅費、集落支援員研修会参加旅費</td> <td style="text-align: right;">35 千円</td> </tr> <tr> <td>●集落座談会、集落点検等資料紙代等</td> <td style="text-align: right;">54 千円</td> </tr> <tr> <td>●小規模集落コミュニティ対策会議郵便料</td> <td style="text-align: right;">3 千円</td> </tr> <tr> <td>●上荒田・宮田中野線道路改良工事費等</td> <td style="text-align: right;">32,990 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">34,802 千円</td> </tr> </table>					●小規模集落コミュニティ対策会議委員報酬、集落支援員報酬	1,720 千円	●管内旅費、集落支援員研修会参加旅費	35 千円	●集落座談会、集落点検等資料紙代等	54 千円	●小規模集落コミュニティ対策会議郵便料	3 千円	●上荒田・宮田中野線道路改良工事費等	32,990 千円	合計	34,802 千円
●小規模集落コミュニティ対策会議委員報酬、集落支援員報酬	1,720 千円															
●管内旅費、集落支援員研修会参加旅費	35 千円															
●集落座談会、集落点検等資料紙代等	54 千円															
●小規模集落コミュニティ対策会議郵便料	3 千円															
●上荒田・宮田中野線道路改良工事費等	32,990 千円															
合計	34,802 千円															
4. 財源内訳 (単位：千円)																
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源												
34,802		32,900		1,902												